

実地視察大学の概要

○課程認定を受けている学科等の概要

大学名		宇都宮大学		設置者名		国立大学法人 宇都宮大学							
学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況 (平成24年度)								
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業生数	免許状取得者数		教員 就職者数					
						実数	個別						
国際学部	国際社会学科	50人	中一種免(社会)	平成12年度	44人	1人	0人	0人					
			高一種免(地理歴史)	平成12年度			0人						
			高一種免(公民)	平成12年度			1人						
	国際文化学科	50人	中一種免(英語)	平成12年度	37人	10人	8人	2人					
			高一種免(英語)	平成12年度			9人						
教育学部	学校教育教員養成課程	150人	幼一種免	平成13年度	156人	153人	33人	110人					
			小一種免	平成13年度			151人						
			中一種免(国語)	平成13年度			28人						
			高一種免(国語)	平成13年度			22人						
			高一種免(書道)	平成13年度			0人						
			中一種免(社会)	平成13年度			15人						
			高一種免(地理歴史)	平成13年度			11人						
			高一種免(公民)	平成13年度			4人						
			中一種免(数学)	平成13年度			24人						
			高一種免(数学)	平成13年度			25人						
			中一種免(理科)	平成13年度			13人						
			高一種免(理科)	平成13年度			13人						
			中一種免(音楽)	平成13年度			11人						
			高一種免(音楽)	平成13年度			10人						
			中一種免(美術)	平成13年度			9人						
			高一種免(美術)	平成13年度			8人						
			高一種免(工芸)	平成13年度			6人						
			中一種免(保健体育)	平成13年度			11人						
			高一種免(保健体育)	平成13年度			10人						
			中一種免(家庭)	平成13年度			10人						
			高一種免(家庭)	平成13年度			9人						
			中一種免(技術)	平成13年度			6人						
			高一種免(工業)	平成13年度			5人						
			高一種免(情報)	平成13年度			0人						
			中一種免(英語)	平成13年度			13人						
			高一種免(英語)	平成13年度			13人						
			特支一種免(知)	平成13年度			20人						
			特支一種免(肢)	平成13年度			20人						
			特支一種免(病)	平成13年度			20人						
			総合人間形成課程	60人			高一種免(書道)		平成21年度	49人	8人	0人	1人
							高一種免(公民)		平成21年度			4人	
							高一種免(保健体育)		平成21年度			4人	
生涯教育課程	35人	中一種免(社会)	平成11年度	4人	0人	0人	0人						
		高一種免(地理歴史)	平成11年度			0人							
		高一種免(公民)	平成11年度			0人							
		中一種免(保健体育)	平成11年度			0人							
		高一種免(保健体育)	平成11年度			0人							
環境教育課程	25人	中一種免(理科)	平成11年度	0人	0人	0人	0人						
		高一種免(理科)	平成11年度			0人							
		中一種免(家庭)	平成11年度			0人							
		高一種免(家庭)	平成11年度			0人							

工学部	機械システム工学	79人	高一種免(工業)	平成12年度	92人	5人	5人	0人
	電気電子工学科	79人	高一種免(工業)	平成12年度	66人	2人	2人	0人
	応用化学科	83人	高一種免(工業)	平成12年度	82人	7人	7人	0人
	建設学科	70人	高一種免(工業)	平成12年度	82人	5人	5人	0人
	情報工学科	74人	高一種免(工業)	平成22年度	68人	1人	1人	0人
農学部	生物資源科学科	70人	高一種免(農業)	平成25年度	—	—	—	—
	応用生命化学科	35人	高一種免(理科)	平成25年度	—	—	—	—
	生物生産科学科	105人	高一種免(理科)	平成12年度	114人	17人	16人	4人
			高一種免(農業)	平成12年度			6人	
	農業環境工学科	35人	高一種免(農業)	平成12年度	37人	0人	0人	0人
	農業経済学科	40人	高一種免(公民)	平成12年度	44人	4人	1人	0人
高一種免(農業)			平成12年度	4人				
森林科学科	35人	高一種免(農業)	平成12年度	30人	0人	0人	0人	
入学定員合計		1,075人	合計		905人	213人	592人	117人

大学名	宇都宮大学(大学院)			設置者名	国立大学法人 宇都宮大学			
-----	------------	--	--	------	--------------	--	--	--

学部・学科等の名称等			認定を受けている免許状の種類・認定年度		免許状取得状況・就職状況(平成24年度)			
学部	学科等	入学定員	免許状の種類	認定年度	卒業者数	免許状取得者数		教員就職者数
						実数	個別	

国際学研究科	国際社会研究専攻	10人	中専免(社会)	平成11年度	5人	0人	0人	0人
			高専免(地理歴史)	平成11年度			0人	
			高専免(公民)	平成11年度			0人	
	国際文化研究専攻	10人	中専免(英語)	平成11年度	14人	0人	0人	0人
			高専免(英語)	平成11年度			0人	
	国際交流研究専攻	10人	中専免(社会)	平成16年度	10人	0人	0人	0人
			高専免(地理歴史)	平成16年度			0人	
			高専免(公民)	平成16年度			0人	
			中専免(英語)	平成16年度			0人	
高専免(英語)			平成16年度	0人				
教育学研究科	学校教育専攻	8人	幼専免	平成2年度	5人	2人	0人	2人
			小専免	平成2年度			1人	
			中専免(国語)	平成2年度			0人	
			高専免(国語)	平成2年度			0人	
			高専免(書道)	平成2年度			0人	
			中専免(社会)	平成2年度			1人	
			高専免(地理歴史)	平成6年度			0人	
			高専免(公民)	平成6年度			0人	
			中専免(数学)	平成2年度			0人	
			高専免(数学)	平成2年度			0人	
			中専免(理科)	平成2年度			1人	
			高専免(理科)	平成2年度			1人	
			中専免(音楽)	平成2年度			0人	
			高専免(音楽)	平成2年度			0人	
			中専免(美術)	平成2年度			0人	
			高専免(美術)	平成2年度			0人	
			高専免(工芸)	平成2年度			0人	
			中専免(保健体育)	平成2年度			0人	
			高専免(保健体育)	平成2年度			0人	
			中専免(技術)	平成2年度			0人	
			高専免(工業)	平成2年度			0人	
			中専免(家庭)	平成2年度			0人	
			高専免(家庭)	平成2年度			0人	
中専免(英語)	平成2年度	0人						
高専免(英語)	平成2年度	0人						

特別支援教育専攻	5人	特支専免(知)	平成19年度	6人	2人	2人	2人	
		特支専免(肢)	平成19年度			2人		
		特支専免(病)	平成19年度			2人		
カリキュラム開発専攻	7人	幼専免	平成13年度	4人	2人	0人	1人	
		小専免	平成13年度			0人		
		中専免(国語)	平成13年度			1人		
		高専免(国語)	平成13年度			1人		
		高専免(書道)	平成13年度			0人		
		中専免(社会)	平成13年度			1人		
		高専免(地理歴史)	平成13年度			1人		
		高専免(公民)	平成13年度			1人		
		中専免(数学)	平成13年度			0人		
		高専免(数学)	平成13年度			0人		
		中専免(理科)	平成13年度			0人		
		高専免(理科)	平成13年度			0人		
		中専免(音楽)	平成13年度			0人		
		高専免(音楽)	平成13年度			0人		
		中専免(美術)	平成13年度			0人		
		高専免(美術)	平成13年度			0人		
		高専免(工芸)	平成13年度			0人		
		中専免(保健体育)	平成13年度			0人		
		高専免(保健体育)	平成13年度			0人		
		中専免(技術)	平成13年度			0人		
		高専免(工業)	平成13年度			0人		
		中専免(家庭)	平成13年度			0人		
		高専免(家庭)	平成13年度			0人		
中専免(英語)	平成13年度	0人						
高専免(英語)	平成13年度	0人						
教科教育専攻	50人	幼専免	平成2年度	39人	27人	1人	19人	
		小専免	平成2年度			12人		
		中専免(国語)	平成2年度			3人		
		高専免(国語)	平成2年度			3人		
		高専免(書道)	平成2年度			2人		
		中専免(社会)	平成2年度			2人		
		高専免(地理歴史)	平成6年度			2人		
		高専免(公民)	平成6年度			2人		
		中専免(数学)	平成4年度			6人		
		高専免(数学)	平成4年度			6人		
		中専免(理科)	平成2年度			5人		
		高専免(理科)	平成2年度			7人		
		中専免(音楽)	平成2年度			0人		
		高専免(音楽)	平成2年度			0人		
		中専免(美術)	平成2年度			0人		
		高専免(美術)	平成2年度			0人		
		高専免(工芸)	平成2年度			0人		
		中専免(保健体育)	平成2年度			3人		
		高専免(保健体育)	平成2年度			3人		
		中専免(技術)	平成2年度			1人		
		高専免(工業)	平成2年度			1人		
		中専免(家庭)	平成6年度			0人		
		高専免(家庭)	平成6年度			0人		
中専免(英語)	平成2年度	3人						
高専免(英語)	平成2年度	3人						
工学研究科	機械知能工学専攻	28人	高専免(工業)	平成20年度	36人	0人	0人	0人
	電気電子システム工学専攻	28人	高専免(工業)	平成20年度	31人	1人	1人	0人
	物質環境化学専攻	29人	高専免(工業)	平成20年度	27人	0人	0人	1人
	地球環境デザイン学専攻	29人	高専免(工業)	平成20年度	33人	0人	0人	0人
	情報システム科学専攻	29人	高専免(情報)	平成20年度	39人	0人	0人	0人
	学際先端システム学専攻	58人	高専免(工業)	平成20年度	68人	0人	0人	0人
		高専免(情報)	平成20年度	0人				

農学研究 科	生物生産科学専攻	41人	高専免(農業)	平成7年度	40人	0人	0人	0人
	農業環境工学専攻	12人	高専免(農業)	平成7年度	7人	0人	0人	0人
	農業経済学専攻	8人	高専免(農業)	平成7年度	8人	1人	1人	1人
	森林科学専攻	10人	高専免(農業)	平成7年度	7人	0人	0人	0人
入学定員合計		372人	合計		379人	35人	82人	26人
備考	<p>・「学部・学科等の名称等」欄は、平成25年4月1日現在の名称・定員である。</p> <p>・「免許状取得者数」欄の「実数」欄は各学科等の実人数、「個別」欄は各学科等内の教職課程ごとの人数である。</p>							

教職課程実地視察大学に対する講評

実地視察日：平成25年6月28日（金）

実地視察大学：宇都宮大学

実地視察委員：天笠茂委員， 関戸英紀委員

【全般的事項】

- 教員養成に関する教育課程及び教育組織等については，おおむね問題無く実施されていることが確認された。引き続き，国立大学として，他の大学のモデルとなるような先進的な取組が進められることを期待する。
- 教育課程について，「2.」で指摘するように，教職課程認定基準の観点から，是正すべき点の確認されたため，その点については，速やかに是正すること。

【個別事項】

1. 教職課程の実施・指導体制（全学組織等）

- 教職実践演習が導入され，計画的・体系的な教職指導体制の構築が求められていることを踏まえると，教育学部学校教員養成課程の有する教員養成に関する資源・機能の全学的な活用は，教員養成の質を全学的に高めるために極めて重要である。今後，強化することを予定している教員養成に係る全学的組織を中心として，教育学部学校教員養成課程はもとより，学校教員養成課程以外で教職課程を置いている学科等においても，体系的な教育課程及び丁寧な教職指導・教育実習指導体制が構築されることを期待する。
- 教職課程は，教員免許状という資格を授与するための課程であることに鑑み，授業内容の扱いについて，個々の教員に完全に委ねるのではなく，教職に関する全学組織で定められた教育課程の編成方針のもと，その内容の点検・検討ができるような体制・仕組みの構築が必要であるため，ファカルティ・ディベロップメント活動の推進など，今後この点について整備を図っていただきたい。

2. 教育課程（教職に関する科目及び教科に関する科目），履修方法及びシラバスの状況

- 工学部においては，高等学校（工業）の免許状を取得するために，「教職に関する科目」の履修を求めているようであるが，工学部において教員を志す学生が，現在の学校教育をめぐる課題や教育課程の意義及び編成の方法等について学修することは有意義であることから，今後，教職指導等を通じ，「教職に関する科目」を履修することを原則とする履修指導をするように改善いただきたい。
- 教職実践演習については，学生を現職教員の研究集会や研究授業，研究協議に参加させることにより，教育現場の状況や課題について見識を深める機会としたり，より効果的な模擬授業の実現のために学校教員養成課程の学生とその他学生を組ませたりするなどの工夫が見られた。
- 「教職に関する科目」を担当する専任教員数について，幼稚園の教職課程において

教職課程認定基準を満たしていない点が確認されたため、速やかに基準を満たすよう、配置の見直しを行うこと。

3. 教育実習の取組状況

- 教育学部以外の学科等では、学生の母校における実習が原則となっていることが確認された。(農学部においては、一部、近隣の農業高校において実習先を確保している)。大学による教育実習指導体制や評価の客観性の観点から、遠隔地の学校や学生の母校における実習ではなく、可能な限り大学が所在する近隣において実習先を確保することが望ましいため、今後、地元教育委員会・学校との連携を進め、近隣の学校における実習先の確保に努めていただきたい。
- 学生が出身地の学校への就職を希望するなどの理由により、やむを得ず遠隔地における教育実習を行う場合においても、実習先の学校と連携し、大学が教育実習に関わる体制を構築するとともに、学生への適切な指導、公正な評価となるように努めていただきたい。

4. 学生への教職指導の取組状況及び体制

- 教職指導は、就職指導のみならず、学生が教職について理解を深め、教職への適性について考察するとともに、各授業科目の履修等を通して、主体的に教員として必要な資質能力を統合・形成していくことができるように、教職課程の全期間を通じて、大学が計画的・組織的に指導する必要がある。このことを踏まえ、履修カルテを有効活用するとともに、より一層の教職指導の充実に努めていただきたい。

5. 教育委員会等の関係機関との連携・協働状況（学校現場体験・学校支援ボランティア活動等の取組状況）

- 教育学部附属教育実践センターに、公立学校からのボランティアに関する情報が掲示されており、学生がボランティアに関する情報を得ることができるようになっている。また、学校教員養成課程においては、「教科又は教職に関する科目」の「教育実践インターンシップ」や「教育実践研究」、教育実践総合センターが仲介している学校等支援ボランティアといった活動を通して、学校現場を体験する機会が設けられており、学生の教職に対する意欲の持続・向上につながる各種の取組が行われている状況が確認された。教職に関心のある学生が、早い段階から学校におけるボランティア活動等を通じて、教職の魅力や教員としての適正等を把握した上で、教員免許状の取得を目指すことは重要であることから、引き続き、学生が教育実習以外にも学校現場等での体験機会を得ることができるよう、地元教育委員会・学校との連携・協働に努めていただきたい。また、学校教員養成課程以外の学科等に所属する教員を志す学生についても、同様の機会が得られるように努めていただきたい。

6. 施設・設備（図書を含む。）の状況

- 「キャリア教育・就職支援センター」に、キャリア教育機能及び就職情報（教員採用選考試験関連の過去問・求人票・申込み・集計・セミナーや一般就職に関する情報を含む）が全学的に集約されており、学生にとって活用しやすいものとなっているように見受けられた。
- 「commons」と呼ばれる共有スペースを学内に数か所設け、現職教員との交流や講義等の課題を行うスペースとして有効活用されているように見受けられた。
- 図書館は非常に充実しており、教科書については、全ての出版社の教科書が整備され、教育関係図書・雑誌についても十分な分量が整備されていた。教職を志す学生が、教育に関する最新の情報を入手することができるように、引き続き図書環境の維持・充実に努めていただきたい。

7. その他特記事項

- 特になし。